



# 二俣川小だより

9月号

～笑顔いっぱい 友達いっぱい～

横浜市立二俣川小学校 令和5年8月28日



創立150周年

校長 泉 太郎

今年の夏は例年になく暑い夏でした。また、日本全国を見渡しても、進路の予想しにくい大型台風による甚大な被害を受けた沖縄や九州地方、貯水率が0%のダムも出るなど、深刻な水不足の新潟県や東北地方など、地球温暖化の影響と思われる異常気象に見舞われた夏でもありました。

夏休みが明け、学校に子どもたちの姿が戻ってきました。休み期間中は校舎建替え工事の重機や作業の音が絶え間なく続いていましたが、やはり、子どもたちの元気な声に戻ってくると安心します。気象庁の長期予報では9月も残暑が厳しく、10月にかけて気温が高い日が続くようですが、引き続き熱中症や感染症に十分気をつけながら教育活動を進めていきます。

## ☆ 6年生 日光修学旅行 7月2日(日)～3日(月)

日光修学旅行を実施しました。心配された天候にも恵まれ、6年生は日光の自然や歴史に触れ、友達との交流を楽しみました。1日目は湯ノ湖畔でのキャンプファイヤー、2日目は子どもたちがそれぞれ目的地を選択するという新たな活動に取り組みました。選択したのは①戦場ヶ原ハイキング ②日光江戸村 ③日光彫体験&足尾銅山の3コースです。

私はハイキングコースに同行しましたが、子どもたちは緑鮮やかな木々や雄大な男体山の眺めを満喫しながら気持ちよさそうに歩いていました。日頃は最高学年として1年生から5年生をまとめ、お手本となることを意識して行動をしている6年生ですが、この2日間は、友達と共に、小学校生活の中でも大きな行事である修学旅行を楽しむことができたようです。

キャンプファイヤー



豪華な1日目夕食



## ☆ 校舎建替え工事が進んでいます

夏季休業期間中も校舎建替え工事が行われました。正門が解体され、小さく残っていた校庭もなくなりました。

埋設されていた配管等の撤去のため、ところどころ大きく掘り返されています。少し前までそこで子どもたちが体育をしたり遊んだり、運動会をしていたりとは思えない風景です。その他にも敷地西側に主にキッズクラブの子どもたちの出入り用に新たな門(西門)が設置されました。

ここに校庭があった？



新たに設置された西門



## ☆ 4年振りの二俣川地区夏祭り・盆踊り大会

8月19日(土)・20日(日)に二俣川地区の夏祭り・盆踊り大会が開催され、19日に和田副校長と共に伺いました。今年の夏は各地でお祭りや盆踊り大会が復活開催され、多くの人出で賑わっていると報道されています。二俣川地区の夏祭りも多くの子どもたちが、笑顔で楽しそうに参加していました。コロナ禍の中で中止が続き4年ぶりの開催、また、本校の校舎建替えに伴い本村第一公園での開催となり、自治会・町内会の役員の皆様の開催までのご苦勞は相当なものであったと思います。そのような中で子どもたちの笑顔があふれる夏祭りを開催していただいた自治会・町内会の皆様、関係機関の皆様に改めて敬意を表したいと思います。ありがとうございました。

4年振りの地域の夏祭り

